

学習指導案作成についての研修 令和元年11月25日(月)

テーマ：「新学習指導要領に向けた学習指導案作成のポイント」

講師：石川県教員総合研修センター 指導主事 安藤 欣司 氏

受講者：本校教職員

内容：講義（新学習指導要領に向けた学習指導案の作成ポイントを理解しよう。）、演習（新学習指導要領に向けた学習指導案の作成ポイントを説明しよう。）、質疑応答

講義では、学習指導案を作成する理由や位置づけ、作成のポイント等をわかりやすく解説していただきました。

演習では講義で学んだことを付せん等に記入し、記入した付せんを用いて2人ペアでお互いに説明を行いました。小型のホワイトボードに付せんを貼り、ペンで書き込んでまとめました。その後、全体発表も行いました。このような演習の流れで新学習指導要領に向けた学習指導案作成のポイントについて理解を深めることができました。

(受講者の感想)

- ・新学習指導要領に向けた学習指導案作成のポイントが理解できました。他者に説明することでさらに理解することができました。大変充実した研修でした。
- ・生徒主体の授業を行っていくという方向性が変わっていきませんが、現在は教員中心の授業になってしまっています。新学習指導要領に向けて準備が必要だと感じました。単元については、これからより理解していく必要があると思いました。
- ・今まで学習指導案の書き方に不安を感じていたが、本日の研修で方向性を理解することができました。ありがとうございました。

